

第1学年

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準
すきなもののいっぱい	絵	2	食べ物や乗り物、動物など好きなものをたくさん描く。	知 形や色を工夫する。	知 好きなものを描く活動を通して、クレヨンやパスなどの色に気づいている。
					技 クレヨンやパスの扱いに慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。
				思 好きなものをいろいろ考える。	発 好きなものを思い浮かべ、表したいことを見つけたり、好きな色や画用紙の形を考えたりしながら、どのように表すか考えている。
					鑑 自分や友達の作品を鑑賞することを通して、表したいことや表し方などについて、自分の見方や感じ方を広げている。
			☆ 学 好きなものをたくさん描いてたのしむ。	主 描くことの喜びを味わい、好きなものを思いつくまに、描く学習活動にたのしく取り組もうとしている。	
おしえて みんなの すきなもの	鑑	2	自分や友達が描いたものを見せ合う。	知 いろいろな形や色があることに気づく。	知 自分や友達の描いた好きなものを見ることを通して、いろいろな形や色に気づいている。
					技
				☆ 思 好きなものや描きたいものをたくさん見つける。	発
					鑑 自分や友達の描いたものの造形的な面白さやたのしき、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、見方や感じ方を広げている。
			学 友達の描いた好きなものを見てたのしむ。	主 友達の描いた好きなものを見ることを通して、鑑賞する学習活動にたのしく取り組もうとしている。	
ねんどと なかよし	遊	2	粘土を触ってたのしく活動する。	知 手をしっかり使って、粘土をいろいろな形に変える。	知 粘土に働きかける感覚や行為を通して、触った感じや形の変化に気づいている。
					技 丸める、のばす、つまむなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。
				☆ 思 粘土でどんなことができるか考える。	発 粘土を触った感じやそこから生まれる形をもとに、造形的な活動を思いつき、どのように表すか考えている。
					鑑 自分や友達の作品の造形的な面白さやたのしきについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
			学 粘土の触り心地をたのしむ。	主 粘土の触り心地を味わい、粘土のできる活動を考えたり、いろいろな形を見つける学習活動にたのしく取り組もうとしている。	
すきなもの いろいろ あるね	立	2	土粘土に触れ合いながらつくりたいものをつくる。	知 粘土でいろいろなものづくり方を工夫する。	知 いろいろな表し方から生まれる粘土の形に気づいている。
					技 粘土を丸める、のばす、引き出す、つけるなど、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。
				思 粘土でつくりたいものをいろいろ考える。	発 これまでの経験や想像したことをもとに、粘土でつくりたいことを思いつき、どのように表すか考えている。
					鑑 自分や友達の作品の面白さや楽しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
			☆ 学 粘土でたくさんつくることをたのしむ。	主 粘土の心地よい感触を味わい、粘土で好きなものをたくさんつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。	
ならべて みつけて	遊	2	材料の形や色をもとに発想し、材料の並べ方を考えながら活動する。	知 身近な材料の並べ方を工夫する。	知 いろいろな材料を並べたり組み合わせたりする活動を通して、形や色、並べ方の面白さに気づいている。
					技 並べたり組み合わせたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。
				☆ 思 いろいろな並べ方を考える。	発 いろいろな材料の形や色、大きさなどの特徴から、並べ方を思いつき、どのように活動するか考えている。
					鑑 いろいろな材料の形や色、大きさの並べ方やつなぎ方のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
			学 並べてできる形や色をたのしむ。	主 いろいろな材料の形や色、大きさなどに関心を持ち、好きな並べ方を見つけたら学習活動にたのしく取り組もうとしている。	
チョッキン パック かざろう	工	4	折った色紙を切って開くとできる形をつなげて飾る。	☆ 知 紙の折り方や切り方を工夫する。	知 折り方や切り方によってできる形や色の組み合わせに気づいている。
					技 折り方や切り方などをさまざまに試しながら、工夫して表している。
				思 切った形や色の組み合わせを考える。	発 自分のイメージをもちながら、折り方や切り方、色の組み合わせなどについて、どのように表すか考えている。
					鑑 自分や友達の作品の面白さやたのしき、表し方を感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。

				学	つくったり飾ったりすることをたのしむ。	主	折り方や切り方、色の組み合わせによって、いろいろな形や色の感じがあることに関心をもち、飾るものをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
さわってまぜてきもちいい	絵	2	手や指を使って絵の具で描くたのしさを気持ちよさを味わう。	知	手や指を使った描き方を工夫する。	知	手や指で描くことを通して、触った感じや絵の具の跡の形や色の違いに気づいている。
				技		技	手や指、体全体を動かす勢いや速さ、強さを変えるなど、手の感覚を働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。
				思	とろとろ絵の具で描きたいことやものを考える。	発	手や指で思いのままに描いたり塗ったりした形や色から表したいことやものを見つけて、どのように表すか考えている。
				鑑		鑑	とろとろ絵の具の面白さやたのしさを、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
☆学	触って描く気持ちよさをたのしむ。	主	とろとろ絵の具の気持ちよさを味わい、手や指につけて描いたり塗ったりする学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
ひかりのくにのなかまたち	工	4	色セロハンと透明な袋で、光を通すときれいな飾りをつくる。	☆知	袋の形や色セロハンの色を工夫する。	知	材料や作品を光にかざすことを通して、光が透過する材料の形や色に気づいている。
				技		技	袋の形を考えたり、中に入れる材料を選んだりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。
				思	光を通す材料からつくりたいものを考える。	発	材料の形や色などをもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。
				鑑		鑑	自分や友達の作品の形や色の面白さ、たのしさなどについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
学	たのしくつくって飾る。	主	光を通した材料の美しさや面白さに関心をもち、飾るものをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
すいすいぐるーり	絵	2	筆の軌跡や線の動きから、感じたことや思いついたことを自由に表す。	知	線の描き方や色の使い方を工夫する。	知	共同絵の具で表す線の跡や動きから、形や色などに気づいている。
				技		技	共同絵の具の扱いに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。
				思	線のいい感じを見つける。	発	好きな色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。
				鑑		鑑	自分や友達の作品の面白さやたのしさを、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
☆学	のびのびと描くことをたのしむ。	主	共同絵の具でのびのびと描く心地よさを味わい、絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
スタンプべったん	遊	2	身近な材料を使って、形を見つけながらスタンプする。	知	写す形や色の組み合わせを工夫する。	知	いろいろな材料を写すことを通して、写った形や色などに気づいている。
				技		技	手や体全体の感覚を働かせながら、スタンプをする活動を工夫してつくっている。
				思	写しながら形を見つける。	発	身近な材料を写してできる形や色をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動をするか考えている。
				鑑		鑑	写された形や色から自分のイメージをもって、見ることをたのしんでいる。
☆学	友達とスタンプ遊びをたのしむ。	主	つくりだす喜びを味わい、スタンプをする学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
あそぼうよバクバクさん	工	2	手で動かして遊ぶおもちゃをつくる。	☆知	表したいことに合わせて切り方や貼り方を工夫する。	知	バクバクと動く様子から、つくりたいものを工作に表すことを通して、形や色などに気づいている。
				技		技	色画用紙や接着剤に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。
				思	動かしてたのしいバクバクさんを考える。	発	バクバクと動く様子をもとにして、感じたことや、想像したことから表したいことを見つけ、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。
				鑑		鑑	自分や友達の作品の面白さやたのしさを、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
学	バクバクさんで遊ぶことをたのしむ。	主	つくりだす喜びを味わい、バクバクと動く様子をもとにしてつくりたいものを表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
こすりだしからうまれたよ	絵・版	2	こすりだした模様や形や色から工夫して表現する。	☆知	身のまわりにあるでこぼこを探してこすりだす。	知	凸凹をこすりだす活動を通して、クレヨンやパスで表される模様や形や色などに気づいている。
				技		技	クレヨンやパスの扱いに慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。
				思	こすりだしをして表したいことを考える。	発	こすりだしをする活動を通して、見えてきた形や色から表したいことや表したいものを見つけて、どのように表すか考えている。
				鑑		鑑	自分や友達の作品を鑑賞することを通して、表したいことや表し方などについて、自分の見方や感じ方を広げている。
学	クレヨンやパスでこすりだしをたのしむ。	主	クレヨンやパスで凸凹をこすりだす学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
				☆知	箱の飾り方を工夫する。	知	箱の飾りつけを考えたり、互いの作品を見せ合ったりすることを通して、形や色に気づいている。
				技		技	箱の形や色を生かした飾りつけをするなど、表し方を工夫して表している。

うきうきボックス	工	4	紙箱の形を変えたり飾りをつけたりしてつくりたいものをつくる。	思	箱の形を生かした飾りを考える。	発	空き箱の形や色をもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。
				鑑		鑑	箱の形や色を生かした飾り方の工夫について感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
				学	箱をたのしく飾る。	主	空き箱を飾ることに関心もち、空き箱で表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
いろんなともだちはなしだす	立	2	型押しをした紙粘土をもとに顔をつくる。	知	型押しのかたや顔のつくり方を工夫する。	知	粘土を型押しすることを通して、できた形や色などに気づいている。
				技		技	型押しをすることや粘土べらを使ってつくることを通して粘土に慣れるとともに、表し方を工夫して表している。
				☆ 思	どんな顔にするか考える。	発	型押しのできた粘土の形から想像して、どのように表すか考えている。
鑑		鑑	つくった友達でお話することから、造形的な面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。				
学	顔をつくったり、粘土の友達でお話したりすることをたのしむ。	主	粘土で顔をつくったり、粘土の友達でお話したりする学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
だいすき！わくわくペーパー	遊	2	大きな紙の触り心地や大きさなどの特徴を感じながら体全体を使って活動する。	知	いろいろな遊び方をして、紙の特徴に気づく。	知	紙を優しく触ったり、歩きながら紙をなびかせたりして紙の特徴に気づいている。
				技		技	紙と仲良くできるいろいろな遊び方をして活動を工夫してつくっている。
				思	大きな紙を使ったたのしい遊びを考える。	発	紙を使って、どのようにたのしく遊ぶか考えている。
				鑑		鑑	紙の大きさ、触った感じなどの面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
☆ 学	体全体を使って、紙で遊ぶことをたのしむ。	主	体全体を使って、紙で遊ぶ学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
ふわっとぎゅっとおはながみのえ	絵	4	丸めたり、ちぎったりしたお花紙を、並べたり重ねたりして絵に表す。	知	お花紙の形や、並べたり重ねたりする組み合わせを工夫する。	知	材料の形を変えたり貼り重ねたりすることを通して、材料のもつ形や色、触った感じに気づいている。
				技		技	材料の特徴を生かした形のつくり方や重ね方、貼り方を試しながら、表したいことをもとに工夫して表している。
				思	貼りながら表したいものを考える。	発	貼り重ねた材料の形や色から表したいものを見つけ、どのように表すか考えている。
				鑑		鑑	お花紙の面白さやたのしさについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
☆ 学	材料の形や色、触り心地をたのしむ。	主	材料の形や色、触り心地を味わい、お花紙を並べたり重ねたりして表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
おしらせします！にっこりニュース	絵	4	たのしかったことやうれしかったことを絵に表す。	☆ 知	知らせたいことが伝わるように形や色、描き方を工夫する。	知	クレヨンやパスなどの身近な材料を使って描く活動を通して、表したいものの形や色に気づいている。
				技		技	クレヨンやパスの扱いに十分に慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。
				思	一番知らせたいことを考える。	発	日常生活の中で感じたことから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。
鑑		鑑	自分や友達の作品を鑑賞することを通して、造形的面白さやたのしさ、表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。				
学	みんなに知らせたいことをたのしく描く。	主	日常の出来事をたのしく描き、友達に知らせる学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
くしゃくしゃだいへんしん	立	4	くしゃくしゃにした紙からつくりたいものを立体に表す。	知	くしゃくしゃにした紙の形や色、組み合わせを工夫する。	知	色薄紙に触れることを通して、そこから生まれる形や色などに気づいている。
				技		技	表したいことをもとに、形や色の組み合わせやつくり方を工夫して表している。
				☆ 思	くしゃくしゃにした紙の形からつくりたいものを考える。	発	くしゃくしゃにした色薄紙の形や色、触った感じなどをもとに、表したいことを見つけて、どのように表すか考えている。
				鑑		鑑	自分や友達の作品を鑑賞することを通して、表したものの表し方のよさなどを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
学	紙の触り心地を味わいながらつくることをたのしむ。	主	くしゃくしゃにした色薄紙から形を見つけて表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
ふわっふわっゴー	工	2	うちわであおぐと風で動いたのしいおもちゃを考えてつくる。	☆ 知	スチレン容器の切り方や飾りを工夫する。	知	つくったり互いの作品で遊んだりすることを通して、飾りの形や色に気づいている。
				技		技	動きの特徴を生かした飾りをつけたり、模様を描いたりするなど、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。
				思	動き方から、つくりたいおもちゃを考える。	発	風で動く仕組みや動きの特徴をもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。
鑑		鑑	互いの作品で遊ぶことを通して、動き方の面白さや飾りのよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。				

				学	つくったり遊んだりしてたのしむ。	主	風で動くおもちゃをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。	
つくってへんしん	工	4	さまざまな材料を選んだり組み合わせたりしながら作り、身に付けてたのしむ。	知	変身グッズの作り方を工夫する。	知	変身グッズをつくることを通して、形や色などに気づいている。	
				技		技	変身グッズの作り方や飾りつけの方法などをいろいろ試しながら、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	
				思	変身したいものを考える。	発	自分が変身してみたいものに合わせた変身グッズを思いつき、どのように表すか考えている。	
				鑑		鑑	自分や友達の作品の面白さやたのしさ、いろいろな表し方などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
☆	学	変身グッズをつくったり、遊んだりすることをたのしむ。	主	変身したいものに合わせた変身グッズをつくることや、変身する学習活動にたのしく取り組もうとしている。				
できたらいいこんなこと	絵	4	できたらいいと思うことを考えて絵に表す。	知	思いついたことに合わせて、描き方を工夫する。	知	絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれているものの形や色に気づいている。	
				技		技	伝えたい気持ちをもとに、いろいろな描画材料の表し方を試しながら工夫して表している。	
				☆	思	できたらいいと思うことを考える。	発	経験したことや想像したことをもとに「やってみよう」を思いつき、どのように表すか考えている。
				鑑		鑑	友達が想像した「ゆめのたしざん」のたのしさや、表し方のよさや違いを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
学	想像を広げて描くことをたのしむ。	主	経験したことから自由に想像を広げて、絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。					
はこと はこを くみあわせて	立	4	空き箱を組み合わせて好きなものを立体に表す。	知	箱の組み合わせやつけ方を工夫する。	知	いろいろな紙箱を組み合わせることを通して、紙箱の形や色に気づいている。	
				技		技	紙箱の組み合わせ方や飾りつけ、接着の方法など、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	
				☆	思	箱を組み合わせてつくりたいものを考える。	発	紙箱の形や色などをもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。
				鑑		鑑	自分や友達の作品を鑑賞したり、作品で遊んだりすることを通して、造形的な面白さやたのしさ、表し方のよさなどを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
学	箱を組み合わせてつくることをたのしむ。	主	箱を組み合わせることで、いろいろな形ができることに興味をもち、箱を組み合わせてつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。					
ようこそ あたらしい 1ねんせい	工	6	友達と関わり合いながら自分の気持ちを伝える作品をつくって飾る。	知	形や色を工夫してつくったり飾ったりする。	知	伝えたい気持ちを表すために、思いついたものを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色に気づいている。	
				技		技	はさみやのりなどの接着剤、ビニルや色紙などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	
				思	見た人がたのしくなるようなものを考える。	発	伝えたい気持ちから表したいことを見つけ、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。	
				鑑		鑑	自分や友達の作品の造形的な面白さやたのしさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
☆	学	心を込めて作り、自分の気持ちを伝える。	主	つくりだす喜びを味わい、伝えたい気持ちを表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。				